

第2回愛媛県新総合計画策定会議 議事概要

日時：R5. 2. 22 13：30～15：30

場所：県庁ドーム会議室

1 議事

(1) 第1回新総合計画策定会議における意見への対応について

- 大学生への意見照会に際しては、県外大学に進学した者も含めてほしい。
- カーボンニュートラルへの取組みに関する記述をもう少し増やすべき。

(2) 政策・施策体系及び分野別計画について

- スマート行政の推進に係る施策の成果指標は、市町に比べて県の窓口業務は圧倒的に少ないので、県民に実感されにくいことから、そのような点に配慮した設定が必要。
- 外国人がいないと会社や企業が回らない、定住する外国人が増えている等の状況があり、県でも相談窓口の一本化など、外国人対応を強化する取組みが見られるため、外国人との協働の観点を施策の中の方向性の一つとして取り上げてほしい。
- KGIの設定は、施策の方向性が変われば年度ごとに変えるなど、柔軟に対応してはどうか。
- 各地域で公共交通の廃止など厳しい状況にある中、人口流出を食い止める観点からも、地域交通のこれからのあり方をしっかりと検討してほしい。
- 院内学級など、病気の子どもたちへの学びの保障といった観点も取り上げてほしい。
- 「県内就職への意識醸成」については、県内の者を引き留める思いが強く出過ぎると問題があるだけではなく、県外に出て行った若者も戻ってきたいと思えるような魅力発信という観点も加えてほしい。
- 「シニアが活躍できる社会の推進」についての記述は、これまでの取組みの延長にしか見えず、何かシニアの活躍の変化を捉えた指標の設定ができないか。
- プロスポーツの関係について、現行計画よりも少しトーンダウンしているように見える。

(3) エリア構想について

特段の意見なし